

- 問1 東京都の人口増加の要因について、その仕組みを説明した文として最も適切なものはどれですか。なお、東京都の人口移動の統計では、流入する人数が流出する人数を常に大きく上回っています。 (2018年 三重県公立入試 類似)
1. 死亡率が全国で最も低いため、高齢者人口が維持され続けている。
 2. 出生率が極めて高いため、出生数が死亡数を上回る自然増が生じている。
 3. 転入者数が転出者数を超過しているため、社会的増加が生じている。
 4. 再開発によって居住面積が拡大したため、一世帯あたりの人数が増加している。
- 問2 群馬県沼田市付近の地形図から読み取れる情報について説明した次の文章のうち、地形の成り立ちや特徴と矛盾しない正しい説明はどれですか。なお、この地域を流れる片品川は北東から南西に向かって流れています。 (2022年 兵庫県公立入試 類似)
1. 地形図上の等高線の間隔が非常に広がっている場所に、沼田駅と沼田城跡を結ぶ急峻な崖が存在している。
 2. 片品川は標高の高い南西方向から、標高の低い北東方向に向かって、段丘の斜面を駆け上がるように流れている。
 3. 沼田駅付近から北東にある沼田城跡（公園）に向かうには、等高線が密集している急な斜面を登る必要がある。
 4. 洪水による浸水リスクを避けるため、沼田市役所や警察署などの主要な公共施設はすべて片品川沿いの低地に集中している。
- 問3 1880年の統計において、上野国（現在の群馬県）が全国の生産高の約22パーセントを占めて第1位となり、次いで信濃国（長野県）、武蔵国（埼玉県・東京府）が上位となっていた近代日本の主要な輸出製品は何ですか。また、その製品を海外へ送るために鉄道で運んだ先の港の名前として正しい組み合わせを選びなさい。 (2025年 群馬県公立入試 類似)
1. 生糸 — 神戸港
 2. 綿織物 — 大阪港
 3. 綿織物 — 横浜港
 4. 生糸 — 横浜港
- 問4 茨城県つくば市の大部分で見られるような、火山灰の堆積によってできた赤土が広がる台地の性質と、土地利用について述べた文として正しいものはどれですか。 (2024年 神奈川県公立入試 類似)
1. 水はけが良いため、古くから畑作が行われたり、平地林として利用されたりしてきた。
 2. 水持ちが良いため、広大な水田が開発され、日本有数の稲作地帯となっている。
 3. 土壌に塩分を多く含むため、干拓地として開発され、現在は工業用地となっている。
 4. 保水力が低いため、大規模な灌漑施設を整備することで主に稲作が行われている。
- 問5 栃木県の産業について、足尾銅山のような歴史的背景を持つ鉱業から、現代の工業へとどのように変化しましたか。現在の栃木県の工業的特徴を説明したものとして最も適切なものを選んでください。 (2023年 京都府公立入試 類似)
1. 東北自動車道などの高速道路沿いに、自動車や電気機器などの機械工業の工場が多く進出している。
 2. 広大な平野を活かし、製鉄所や石油化学コンビナートが立ち並び重化学工業地帯を形成している。
 3. 輸向けに絹織物を中心とした軽工業が、現在も県全体の製造品出荷額の大部分を占めている。
 4. 渡良瀬川の水力を利用したアルミニウム精錬が、県を代表する製造業となっている。
- 問6 群馬県などの標高が高い地域では、夏の涼しい気候を活かしてキャベツなどの野菜を栽培する農業が行われています。このような地理的条件を利用した農業の名称として正しいものを選びなさい。 (2022年 兵庫県公立入試 類似)
1. 二毛作
 2. 高冷地農業
 3. 施設園芸農業
 4. 近郊農業
- 問7 日本の都道府県の統計において、人口密度が1平方キロメートルあたり1,000人を超え、人口が増加傾向にある県があります。この県は、大規模な工業地域を背景とした高い製造品出荷額を誇ると同時に、全国でも上位の野菜産出額を記録しているのが特徴です。この県はどこですか。 (2024年 新潟県公立入試 類似)
1. 神奈川県
 2. 千葉県
 3. 秋田県
 4. 宮城県
- 問8 関東地方北部に位置し、群馬県の東側に隣接する内陸の県に関する記述です。この県は生乳の生産が非常に盛んであり、出荷される生乳の用途を統計で確認すると、その約99%が牛乳などの「飲用」として利用されています。この条件に当てはまる県名を答えなさい。 (2016年 秋田県公立入試 類似)
1. 群馬県
 2. 栃木県
 3. 福島県
 4. 茨城県
- 問9 農業産出額の部門別割合を示した資料において、野菜の占める割合が約40%と全国で最も高く、米の割合が約10%と低い特徴を持つ地方があります。この地方が、他の地方（北海道、九州地方、近畿地方など）と比較して、特に野菜や花きの生産割合が高くなる理由として最も適切なものはどれですか。 (2019年 奈良県公立入試 類似)
1. 人口が密集する巨大な消費地が近く、輸送コストを抑えて新鮮なうちに販売できるため
 2. 温暖な気候を利用して、他の地域よりも収穫時期を早める工夫をしているため
 3. 冷涼な気候を利用して、夏でも高原野菜などの生産を大規模に行っているため
 4. 広大な土地を利用して、機械化による大規模な畑作や畜産を効率的に行っているため
- 問10 都市部では、周辺地域から多くの人々が仕事や学習のために集まります。ある地域の居住者である「夜間人口」に対し、その地域に通勤・通学者を加えた、昼間の時間帯における人口のことを何と呼びますか。最も適切な名称を答えなさい。 (2021年 群馬県公立入試 類似)
1. 定住人口
 2. 労働人口
 3. 活動人口
 4. 昼間人口
- 問11 茨城県などのように大都市に隣接する地域で行われている、大消費地が近いという立地条件を最大限に生かし、鮮度が重視される野菜などを生産して出荷する農業形態を何と呼ぶか。 (2020年 山形県公立入試 類似)
1. 二毛作
 2. 抑制栽培
 3. 促成栽培
 4. 近郊農業
- 問12 東京湾の東岸に位置する京葉工業地域では、化学工業や鉄鋼業といった重化学工業の割合が非常に高いことで知られています。この工業地域が大規模な臨海型の工業地帯として形成された背景として、最も適切な説明を選んでください。 (2015年 岐阜県公立入試 類似)
1. 大規模な埋め立て地が整備され、原材料の輸入や製品の輸出に便利な港湾機能を備えたため。
 2. 内陸部の広大な土地を利用し、高速道路網の発達に合わせて自動車の組み立て工場が集中したため。
 3. かつて付近に炭鉱が存在し、そこで採掘される石炭をエネルギー源として利用しやすかったため。
 4. 古くからの伝統産業を基盤とし、地元の豊富な労働力を生かした繊維工業が発展したため。
- 問13 都市の人口構造を示す「昼夜間人口比率（夜間人口を100とした時の昼間人口の割合）」について、東京23区のようにこの比率が100を大きく超える地域の特徴として、最も適切なものはどれですか。 (2021年 埼玉県公立入試 類似)
1. 周辺の県に比べて農地や工場が多いため、日中に周辺地域へ働きに出る人が多い。
 2. 地価が安いため、中心部に住居を構える世帯が多く、夜間人口が昼間人口を上回っている。
 3. 都市の中心部にオフィスや学校が集中しており、周辺地域から多くの人々を吸い寄せている。
 4. 郊外に大規模なニュータウンが形成されており、夜間に多くの人々が帰宅してくる居住機能が中心である。